

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和2年度学校評価 計画

達成度（評価）
A：十分達成できている
B：おおむね達成できている
C：やや不十分である
D：不十分である

学校名	唐津市立打上小学校
1 前年度 評価結果の概要	・保護者アンケートの評価と児童アンケートの評価は、昨年同様が上がったものが多かった。しかし、保護者と児童で評価の差が大きい項目が見られた。そこで今年度は、その課題が解消できるよう、全職員が学校経営方針を十分に具現化し、より一丸と なって学校教育目標の実現に取り組んでいきたい。
2 学校教育目標	学ぶ力とかかわる力を持ち たくましく生きる子どもの育成
3 本年度の重点目標	①学力向上「よく見る・よく聞く・よく考える」「けじめをつける 時・場所・場合」 ②豊かな心とコミュニケーション力の育成「よく見る・よく聞く・よく考える」 ③生活指導の徹底「けじめをつける 時・場所・場合」「あいさつ・返事・あとしま つ」「立腰による心の落ち着き」 ④保護者・地域等との連携を推進する。 ⑤自己肯定感と他者肯定感を育み、支持的風土のある学校。

4 重点取組内容・成果指標				中間評価		5 最終評価				主な担当者	
(1)共通評価項目											
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価			
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言		
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師90%以上	・グループワーク(話し合い活動)の進め方を4つの型で示し、司会が進め方カードを参考に進行する。 ・研修会やチェックシート利用などで共通理解を図り、全学年で授業の流れを徹底する。 ・授業中の友達の発言をしっかりと聴くよう指導し、話す人も相手を意識させる。		・		・		・		
	◎自らの夢や目標の実現に向けて努力する気持ちを高める教育活動の推進	◎自らの夢や目標の実現に向けて努力する気持ちがあると答える児童80%以上	・全ての教科等、学校行事等を通して、夢や目標について自ら考える時間や場面を設ける。 ・学習形態「なかよし」を推進し、毎時間振り返らせることで、達成感を味わわせる。		・		・		・		
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	●道徳の授業の充実と支持的風土の学級経営により、人権意識や自己肯定感、規範意識の涵養が出来た児童90%以上	・本校の研究主題である支持的風土を醸成させるために、人権・同和教育の関わりを考えながら、道徳の内容を確かめていく。 ・児童の実態に合わせた内容を取り上げ、身近な問題として考えさせるようにする。		・		・		・		
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	●いじめ防止等(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事案対処等)について組織的対応ができていると回答した教職員90%以上	・毎月の「なかよしアンケート」で、いじめの早期発見・早期対応に努める。 ・日々の児童の様子をよく観察し、アンケートに表れていない面についても、気になることの早期発見・早期対応に努める。 ・毎月の生活指導協議会で対応の仕方を協議し、組織的な対応を行う。		・		・		・		
	○特別活動による自主的で実践的態度、仲間や自分を大切にする態度の育成	○「気づき⇒考え⇒実行する」「よく見る・よく聞く・よく考える」を合い言葉に、真剣に取り組むことができたと答える児童90%以上	・事前指導の折にも感謝の気持ちを忘れず、謙虚な心で取り組むことを指導する。 ・活動の目当てを意識させ、活動の後には振り返りの場を設けて、頑張りや協力の視点で発表させたり、まとめさせたりする。 ・授業中の友達の発言をしっかりと聴くように指導し、話す人も相手を意識させる。		・		・		・		
●健康・体づくり	●望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成	●「健康に食事は大切である」と考え、「早寝早起き朝ご飯」を達成できた児童90%以上	・保護者への啓発と児童への声かけを頻繁に行う。		・		・		・		
	○体力向上を意識した取り組み	○学校評価の児童用アンケート項目「元気に外遊びや体力づくりができる」の達成率90%以上	・体育行事や体育の授業の中で、児童一人ひとりがめあてを持って体力向上に取り組むことができるようにする。また、外遊びを日常的に促す。		・		・		・		
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守	・定時退勤日の設定 ・学校閉庁日の設定 ・業務の効率化と分散化を図り、質の高い業務内容を目指す。		・		・		・		
(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目											主な担当者
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価			
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言		
○4校連携	○具体的な取り組みについて共通理解し、実践しているか。	○海青中校区4校の校長会・研究主任会を中心に、全職員で、9年間を見通した「目指す児童・生徒像」の育成に取り組めた教師90%以上	・学年に応じた家庭学習の時間の確保について、家庭との連携をより深めながら全学級で取り組む。 ・他校への授業参観の機会をつくる。 ・各部の取り組みの具体化を図る。		・		・		・		

●・・・県共通 ○・・・学校独自 ◎・・・志を高める教育

5 総合評価・ 次年度への展望	・ ・ ・
--------------------	-------------